

第2回江南市SDGs未来都市計画推進協議会 次第

日時：令和8年2月3日（火）

午前10時30分から

場所：江南市役所3階 第3委員会室

1 開会

2 議題

(1) 江南市SDGs未来都市計画について【資料3】

(2) 江南市SDGs官民共創プラットフォームについて【資料4】

(3) 来年度の本協議会の運営について【資料5】

(4) その他【資料6】

【配付資料】

資料1 : 委員名簿

資料2 : 設置要綱

資料3-1 : 江南市SDGs未来都市計画の進捗評価について

資料3-2 : 江南市SDGs未来都市等進捗評価資料

資料3-3 : 江南市SDGs未来都市計画 改定新旧対照表

資料4 : 江南市SDGs官民共創プラットフォームについて

資料5 : 来年度の本協議会の運営について

資料6 : クローズドマーケット（社会貢献型職域販売サイト）について

江南市SDGs登録制度チラシ

江南市SDGsパートナー一覧

【参考資料】

江南市SDGs未来都市計画 改定案

クローズドマーケット（社会貢献型職域販売サイト） サービス内容

江南市SDGs未来都市計画推進協議会 委員名簿

No.	団体名等	委員名
1	江南商工会議所	大野 真司
2	江南市都市計画審議会	加藤 幸治
3	江南市子ども・子育て会議	沓名 珠子
4	江南市社会福祉協議会	鈴木 秀明
5	公益社団法人愛知県宅地建物取引業協会	高田 大覚
6	名古屋経済大学	人見 浩司
7	公募市民	松本 梨枝
8	スターキャット株式会社	吉田 勝好
計		8名

※敬称略、五十音順

江南市SDGs未来都市計画推進協議会設置要綱

(目的)

第1条 地域の多様な主体が参画して、市のSDGs達成に向けた取組を全市的かつ総合的に推進するため、江南市SDGs未来都市計画推進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 江南市SDGs未来都市計画及びSDGsと一体的に推進する第6次江南市総合計画の進捗管理に関する事。
- (2) 前号に掲げる計画に関連する事業等の評価に関する事。
- (3) 江南市SDGs官民共創プラットフォームの管理運営についての協議に関する事。
- (4) SDGs推進施策の調査、研究、提言に関する事。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、SDGsの推進に必要な事項に関する事。

(組織)

第3条 協議会は、10人以内の委員で構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 市内に在住、在勤又は在学している満18歳以上の者であつて公募に応じたもの
- (2) 各種団体の関係者
- (3) 前各号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から令和10年3月31日までとする。

(会長)

第5条 協議会に会長を置き、会長は委員の互選により選出する。

2 会長は、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指定した委員がその職務を代理する。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、企画部企画課において処理する。

(雑則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和7年5月27日から施行する。

令和3年度から本格的に取り組み、令和6年5月に国から未来都市に選定

モデル事業とのダブル選定は県内初

令和3年度

令和4年度

令和5年度

令和6年度

【7月】江南市SDGs推進本部を設置

【2月】各課窓口にてSDGsカウンターサインを設置



【5月】SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に選定

【2月】第1回江南市SDGsパートナー交流会を開催

【8月】江南市SDGs未来都市計画を策定

【2月】SDGs出前講座を開催（全3回）

【10月】江南市SDGs登録制度を運用開始

【3月】江南市SDGsシンポジウムを開催



SDGs週間「KONAN SDGs Week」を開催

愛知県主催の「SDGs AICHI EXPO」にブースを出展

SDGsを共通言語とし、市民や企業等との**パートナーシップ**を強化

令和7年度

【3月】江南市SDGs官民共創プラットフォームポータルサイトを構築、公開



【5月】江南市SDGs未来都市計画推進協議会を設置 → 【8月】第1回協議会開催

【8月、11月】子ども向けワークショップ（こうなん未来ラボ）を開催

【10月】第2回江南市SDGsパートナー交流会を開催



【2月】第2回江南市SDGs未来都市計画推進協議会を開催（本日）

【2月】第3回江南市SDGsパートナー交流会を開催（予定）



SDGs週間「KONAN SDGs Week」を開催

愛知県主催の「SDGs AICHI EXPO」にブースを出展

「**江南市SDGs未来都市計画**」に基づく取り組みを推進

◆パブリックスペースの活用

➢駅前広場のさらなる利活用

歩行者利便増進道路（ほこみち）制度を活用して、
キッチンカー出店などを通じた駅前での賑わい創出

⇒名鉄犬山線・布袋駅東駅前広場で運用（R5～）しているが、
さらなる展開ができないか、部署の垣根を越えて検討を開始

➢都市公園における物販の許可開始

従来の公園機能を確保しながら、
地域の活性化や賑わいの創出につながる
イベント、公益的な活動の場としての活用

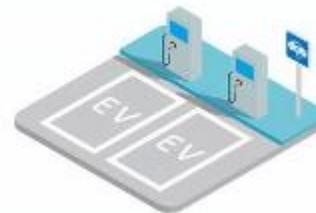


◆次世代自動車の普及・活用

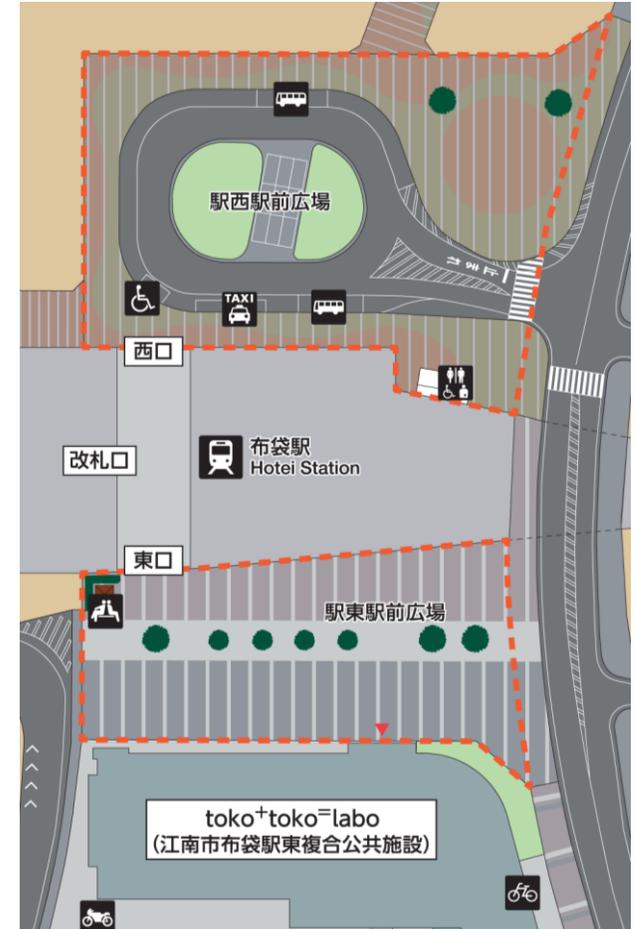
➢公共施設へのEV充電設備の設置

EVの普及啓発を図る目的で公共施設駐車場への設置

➢その他、公立保育園の統合や、多世代交流プラザ建設も 計画に位置付けて事業を推進

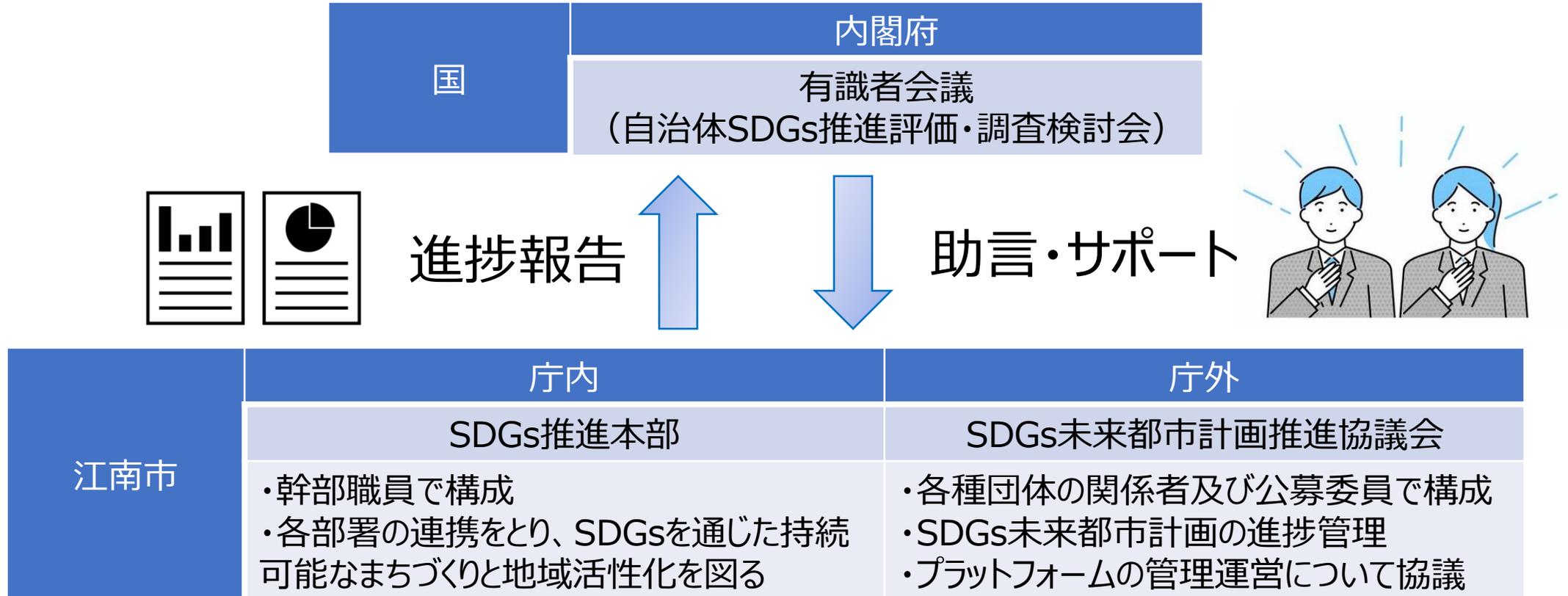


▼布袋駅東駅前広場 配置図



江南市SDGs未来都市計画の進捗管理体制

進捗管理体制



令和7年度の進捗評価スケジュール（令和6年度評価）

主なスケジュール

日付	内容	実施主体等
令和7年8月7日	第1回江南市SDGs未来都市計画推進協議会★	江南市（庁外）
9月1日	SDGs未来都市等進捗状況報告（詳細は資料3-2参照）	江南市→内閣府
10月22日	SDGs未来都市進捗評価ヒアリング	内閣府
11月20日	第7回江南市SDGs推進本部	江南市（庁内）
12月16日	SDGs未来都市オンラインサポート	内閣府
令和8年2月3日	第2回江南市SDGs未来都市計画推進協議会★	江南市（庁外）

江南市SDGs未来都市計画推進協議会でのご意見

第1回江南市SDGs未来都市計画推進協議会

(令和7年8月7日開催)

▶ 委員からの主な意見 (⇒ : 事務局回答)

- 課題提出者の課題が、地域課題なのか提出者固有の課題なのか整理する必要がある
⇒ コーディネーターと連携して地域課題か否か整理する
- Web上に課題を掲載するだけでなく、市職員から課題について対面で話す機会があるとミスマッチが防げるのではないかと
⇒ 交流会などを通じて対面で話す機会を提供
- 市民にマッチング事例を周知することが企業のPRとなり、雇用の創出や人材不足の解消につながるのではないかと
⇒ 市HPやSNSを積極的に活用

SDGs未来都市進捗評価ヒアリングでのご意見

内閣府の有識者による進捗評価ヒアリング

(令和7年10月22日実施)

▶有識者からの主な意見

(⇒：市コメント、対応方針)

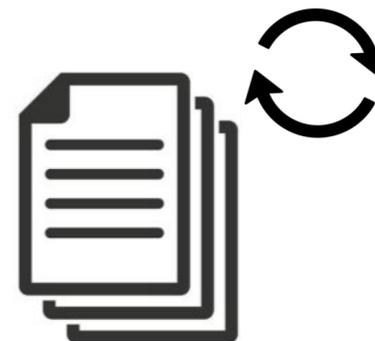
- ・江南市は、名古屋や一宮と近接していて、住居や産業もあり、立地のポテンシャルは高いため、このポテンシャルを活かした市独自の計画やまちづくりを検討して欲しい
⇒次期総合計画策定時に市民からの意見も取り入れて特色を出していきたい
- ・中核となる事業（マッチング）と指標の置き方が合致していないように見受けられる
- ・マッチングやシェアリングの件数の増加数などを指標に盛り込むと計画の強みが出るのではないか
⇒プラットフォームを運用しながら検討

SDGs未来都市計画の改定

進捗評価を実施する中で、実態や実績に即した内容に更新するため
SDGs未来都市計画を改定

改定内容（新旧対照表）：資料3－3

計画（改定案）：参考資料



委員にご協議いただきたい内容



- ・これまでの進捗評価を踏まえた意見・質問
- ・SDGs推進の観点で江南市が重点的に取り組むべき地域課題 等

全国の先進的な事例について調査・研究

【参考】有識者会議（内閣府）への参画

▶企業等による地方創生SDGs調査・研究会

委嘱期間：令和7年6月2日～令和8年3月31日

会議回数：全8回（全て開催済み）

構成委員：自治体、大学、金融機関等から多様な主体が参画

目的：自律的好循環を形成している団体等のヒアリングを通じて、
地方創生SDGsを促進するための基本的な考え方を策定する

⇒江南市から企画部長が委員として参画しており、他の委員との意見交換や
官の立場から全国の先進的な事例についてヒアリングを実施



会議の詳細は
二次元コードを参照

SDGs未来都市等進捗評価シート（様式1）

2024年度選定

愛知県江南市

2025年8月

SDGs未来都市計画名

江南市SDGs未来都市計画

自治体SDGsモデル事業

SDGsでつながる シェアリングソサエティ 江南

1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

（1）計画タイトル

江南市SDGs未来都市計画

（2）2030年のあるべき姿

リニア中央新幹線の開業により、名古屋市周辺へのアクセスが向上し、遠隔地からの通勤者や通勤不要な労働者が増加すると予想される。そのため、単に交通アクセスが良いだけでは住宅都市として選ばれなくなる可能性がある。そこで、「住む」だけでなく「働く」「学ぶ」「楽しむ」といった多様な生活機能を備えた「生活都市」としての魅力を高めていく必要がある。

この目標を実現するため、SDGsによるパートナーシップの強化を通して、すべての市民がゆとりと生きがいを持って暮らせる、生活の場としての魅力的なまちづくりを目指す。

（3）2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール



（4）2030年のあるべき姿の実現に向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2024年（現状値）	2030年（目標値）	達成度（%）
1	居住誘導区域内の世帯割合【9.1,11.3】	2023年 49.4 %	2024年 50.1 %	2030年 49.9 %	140%
2	江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数【11.2】	2022年 31,471 人	2024年 34,071 人	2030年 36,800 人	49%
3	中小企業支援策が十分であると回答した事業所の割合【8.2,9.2】	2023年 6.1 %	2024年 10.4 %	2030年 15.0 %	48%
4	市内就業者数【8.3,9.2】	2021年 29,009 人	2024年 データなし 人	2030年 29,500 人	—
5	保育所入所申込者のうち、入所できた児童数の割合【4.2,5.4】	2022年 99.9 %	2024年 97.9 %	2030年 100.0 %	-2000%
6	男女共同参画に関するセミナー等への参加割合【5.1,5.5】	2023年 41.1 %	2024年 52.2 %	2030年 95.0 %	21%
7	就労継続支援及び就労移行支援サービスの利用人数【10.2】	2022年 287 人	2024年 356 人	2030年 396 人	63%
8	協働事業数【17.17】	2022年 66 事業	2024年 79 事業	2030年 80 事業	93%
9	住宅用ゼロカーボン推進設備補助件数【7.2,11.6】	2022年 187 件	2024年 186 件	2030年 185 件	101%
10	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量【12.5,17.17】	2022年 391 g	2024年 374 g	2030年 366 g	98%
11	市民1人当たりの二酸化炭素排出量【7.2,7.3,13.2】	2023年 4.30 t-CO2/人・年	2024年 4.38 t-CO2/人・年	2030年 4.58 t-CO2/人・年	105%

1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

（5）「2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

●指標5：「保育所入所申込者のうち、入所できた児童数の割合」

達成度が25%未満となった要因としては、入所保留（保育所に入所できるが、希望の保育所ではなかったなどの理由から入所を保留する事）の方が、当初値と比較して、増加したため。対応策として、入所保留の割合の多い3歳未満児の保育の受け皿となる施設の充実を図っていく。

（※4月時点の待機児童は発生していない。）

●指標6：「男女共同参画に関するセミナー等への参加割合」

達成度が25%未満となった要因としては、「男女共同参画」の固いイメージが払しょくできず、理念がまだ広く浸透されていないため、参加する市民が限られてしまっていると考えられる。対応策として、男女共同参画推進に取り組む市民団体の意見も取り入ながら、身近なこととして認知してもらえるセミナーテーマで開催する。また、単独でのセミナー開催のみでなく、幅広い世代の方に来場していただいている男女共同参画イベント内での開催など、参加しやすい環境についても検討する。

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2024年～2026年

(1) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

No	取組名	指標名	当初値	2024年実績	2026年目標値	達成度(%)
1	駅前広場の活用による駅周辺のにぎわい創出、駅へのアクセス整備による利便性向上	江南駅・布袋駅の1日当たりの乗降客数	2022年 31,471 人	2024年 34,071 人	2027年 36,800 人	49%
2	企業誘致による雇用機会の拡大	安良区域への企業誘致数	2022年 6 社	2024年 6 社	2026年 7 社	0%
3	創業支援による地域経済活性化、地場産業の活力向上による産業基盤の強化	創業支援事業者数	2022年 44 事業者	2024年 23 事業者	2026年 54 事業者	-210%
4	民間事業者と連携した保育サービスの充実	保育所入所申込者のうち、入所できた児童数の割合	2022年 99.9 %	2024年 97.9 %	2027年 100.0 %	-2000%
5	学童保育待機児童数減少、こども家庭センターを中心とした子育て支援のワンストップ拠点の充実	学童保育の待機児童数	2023年 50 人	2024年 12 人	2026年 0 人	76%
6	不登校児童・生徒へのサポートの充実	校内教育支援センターの設置数	2023年 2 校	2024年 3 校	2026年 7 校	20%

SDGs未来都市等進捗評価シート（様式1）

2024年度

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2024年～2026年

No	取組名	指標名	当初値	2024年 実績	2026年 目標値	達成度 (%)
7	ジェンダー平等や地域共生社会の実現に向けた制度・体制の構築	民生委員が相談を受け、支援した件数	2022年 2,507 件	2024年 2,738	2027年 2,700 件	120%
8	ジェンダー平等や地域共生社会の実現に向けた制度・体制の構築	男女共同参画に関するセミナー等への参加割合	2023年 41.1 %	2024年 52.2 %	2027年 95.0 %	21%
9	住宅用ゼロカーボン推進設備設置補助による再生可能エネルギーの普及促進	住宅用ゼロカーボン推進設備補助件数	2022年 187 件	2024年 186 件	2026年 185 件	101%
10	市民協働によるごみ減量の促進	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量	2022年 391 g	2024年 374 g	2027年 369 g	99%
11	市民協働によるごみ減量の促進	こうなんタベマルシェ協力店登録数	2023年 21 店	2024年 22 店	2026年 50 店	3%
12	次世代自動車の導入促進による排気ガスの削減、公共施設のLED化によるエネルギー効率の向上	市民1人当たりの二酸化炭素排出量	2023年 4.30 t-CO ₂ /人・年	2024年 4.38 t-CO ₂ /人・年	2027年 4.58 t-CO ₂ /人・年	105%
13	SDGsセミナーの開催による人材育成	江南市SDGs登録制度における登録事業者数	2023年 0 事業者	2024年 37 事業者	2026年 100 事業者	37%

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2024年～2026年

(2) 自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等

SDGsの取組に積極的な企業・団体等を募集する「江南市SDGs登録制度」を構築し、令和6年10月から運用している。登録された企業・団体等は、「江南市SDGsパートナー」として、市と共に地域課題の解決を図る協働のパートナーとして、市民や地域に資源や強みを提供する。パートナー同士の交流を深めることを目的に、令和7年2月にパートナーを対象として交流会を開催した。

（令和6年度末時点：37者）

また、主に市民を対象に、企業や市民活動団体による出前講座や基調講演やパネルディスカッションによって構成されるシンポジウムを開催することで、SDGsの普及啓発や機運の醸成に努めた。

(3) 「自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

●指標2：「安良区域への企業誘致数」

達成度が25%未満となった要因としては、すでに6社の企業が進出しており、進出していない土地の中で新たな企業の希望する条件を満たす土地をとりまとめることが容易ではないことが推察される。

しかし、年に何件かは進出意欲のある企業からの問合せがあることから、引き続き対応策として進出を検討する旨の相談があった企業への誘致を推進していく。

●指標3：「創業支援事業者数」

達成度が25%未満となった要因としては、支援を受けた者が実際の創業に至らなかったことが挙げられる。対応策として、商工会議所や金融機関との連携強化や支援後のフォローアップを充実させ、創業につながる割合の向上を図る。

●指標4：「保育所入所申込者のうち、入所できた児童数の割合」

達成度が25%未満となった要因としては、入所保留（保育所に入所できるが、希望の保育所ではなかったなどの理由から入所を保留する事）の方が、当初値と比較して、増加したため。対応策として、入所保留の割合の多い3歳未満児の保育の受け皿となる施設の充実を図っていく。

（※4月時点の待機児童は発生していない。）

●指標6：「校内教育支援センターの設置数」

校内教育支援センターは、現在、1年に1校の順次開設となっているが、未設置の小学校からは設置への要望を強く求められているため早期に開設を進めていきたい。

●指標8：「男女共同参画に関するセミナー等への参加割合」

達成度が25%未満となった要因としては、「男女共同参画」の固いイメージが払しょくできず、理念がまだ広く浸透されていないため、参加する市民に限られてしまっていると考え。対応策として、男女共同参画推進に取り組む市民団体の意見も取り入ながら、身近なこととして認知してもらえるセミナーテーマで開催する。また、単独でのセミナー開催のみでなく、幅広い世代の方に来場していただいている男女共同参画イベント内での開催など、参加しやすい環境についても検討する。

●指標11：「こうなんタバマルシ協力店登録数」

食品ロス削減月間である10月に、システム運業者と連携し店舗訪問を行うことで、新規協力店登録数を増やすことができたが、登録店舗の閉店が重なったことで登録数が減少したことや、計画していた市内飲食店へのアポなし訪問を行うことができなかったなどの理由もあり、思うように登録数を伸ばすことができなかった。システム運業者と連携した店舗訪問を継続的に行うこと、市内飲食店へのアポなし訪問を展開していくことなどで目標達成を目指す。

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2024年～2026年

(4) 有識者からの取組に対する評価

- ・市役所の中では横断的に取組を推進している印象を受けた。
- ・行政、企業、市民のもつ資源の共有やマッチングを推進する「地域資源マッチング」で課題解決をする。全庁横断的に取組を推進する体制を整えている。地域資源の共有とマッチングの拠点である「江南市地域交流センターに配置したコーディネーターが、企業・団体など多様なステークホルダーを伴走支援している。このようなプラットフォームを構築する、とりわけ初期段階ではコーディネーターの役割や能力が極めて重要である。どのような人であり、うまく機能しているか。
- ・「地域資源のシェアリング」が本計画の核のように思われるが、どの地域にもあるような、総花的な取組とその達成状況が書かれ、地域資源のシェアリングの具体的な成果が明確に書かれていないように見受けられる。モデル事業についても同様である。
- ・地域資源のシェアリングについては、令和6年は、主に提供資源と地域課題のマッチングをうるためのプラットフォームを構築した、とのことであるが、達成状況指標には「マッチング」や「シェアリング」の件数なども入れていった方が良いように思われる。
- ・中核となる事業と指標の設定が合致していないように感じる。
- ・地域公共交通システムいこまいカーと公共施設再整備・ネットワーク形成との関係、カーシェアリングの実現の課題は何か。その運用の地域通貨や地域情報システムとの連携への展開を期待する。
- ・地域シェアリングや課題マッチングに具体的に官民共創プラットフォームを活用することや、活動戦略を明記いただき、指標等で評価できるようにしていただければと願っている。
- ・一宮と小牧に近接する歴史の深い自然豊かな地域としての今後の展開オリジナルな展開を期待する。
- ・地域資源シェアリングにSDGsプラットフォーム企業、団体がどのように加わるか、カーシェアリング、フードシェアリングからどのようにシェアリング社会を実現するかについて、事業についてのステークホルダーの連携、事業推進体制、評価の仕組みについての計画中での説明を期待する。
- ・小牧市や一宮市、名古屋市と近接するポテンシャルの高さを発揮してほしい。郊外都市としての特色を活かした計画やまちづくりを検討してほしい。公共交通については地域通貨や地域のITシステムとの連携等、もう少し詳細を詰めていただきたい。
- ・地域資源シェアリング等が行動に移されていることを理解した。企業と学生との連携がうまくいっていることは発信・共有して良い。
- ・歴史的に深い資産を持っている都市である。ポテンシャルはあるが一般的な説明にとどまっており、もったいなく感じた。

2. 自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組

(1) モデル事業又は取組名

SDGsでつながる シェアリングソサエティ 江南

(2) モデル事業又は取組の概要

これまでの地域協働の仕組みを基礎として、SDGsを活用し、行政・企業・市民等が地域資源や地域課題を共有し合う（シェアリング）ことにより、それぞれの強みを最大限活かしたまちづくり（ソサエティ）を進めることで、経済・社会・環境の三側面の取組の相乗効果を創出し、政策の全体最適化、地域課題解決の加速化を図る。

(3) 三側面ごとの取組の達成状況

取組名	取組内容	指標名	当初値	2024年実績	2026年目標値	達成度(%)
①-1 曾本地区新工業用地の整備	①-1 地権者から事業（金抜き）同意を取得した。	市内事業所数	2021年 3,052 事業所	2024年 データなし 事業所	2026年 3,100 事業所	-
①-2 企業誘致の推進・市内企業の再投資促進	①-2 事業者へのPRのために企業立地ガイドの更新を実施した。	安良区域への企業誘致数	2022年 6 社	2024年 6 社	2026年 7 社	0%
①-3 いこまいCAR（公共交通）の利便性向上	①-3 令和7年度から、福祉タクシー料金助成制度との並行登録を可能にした。	いこまいCARの登録者数	2022年 8,788 人	2024年 9,089 人	2026年 8,900 人	269%
②-1 子育て世代への支援充実	②-1 あずま・中央統合保育園（2025年度完成予定）の整備工事を開始した 藤里・宮田東統合保育園（2026年度完成予定）の設計委託を開始した。	公立保育園の統合	2023年 0 件	2024年 0 件	2026年 2 件	0%
②-2 地域共生社会の実現	②-2 建設に向けて、建設設計を委託した。	多世代交流プラザの建設	2023年 0 件	2024年 0 件	2026年 1 件	0%
②-3 地域交流センターでの市民活動支援	②-3 区・町内会に関するセミナーや市民活動団体が出展するイベントを開催した。	地域交流センター利用者数	2023年 14,114 人	2024年 22,439 人	2026年 15,000 人	940%
②-4 パブリックスペースの活用	②-4 布袋駅東駅前広場でのイベント利用や市役所での農作物の販売を実施した。	パブリックスペースの年間利用申請数	2023年 40 件	2024年 58 件	2026年 96 件	32%

2. 自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組

取組名	取組内容	指標名	当初値	2024年実績	2026年目標値	達成度(%)
③-1 公用車のEV化	③-1 公用車のEV化の促進を図るため、電気自動車を4台導入した。	公用車全体に占める次世代自動車の割合	2023年 8.3%	2024年 13.7%	2026年 15.3%	77%
③-2 市民協働によるごみ減量の推進	③-2 市広報、SNSなどを用いたごみ減量の周知啓発や生ごみ処理機の購入補助を実施した。	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量	2022年 391g	2024年 374g	2027年 369g	99%
③-3 再生可能エネルギー活用設備の導入推進	③-3 機器の設置に係る費用を調査し、設置可否を検討した。	自立型ソーラースタンド設置数	2023年 0基	2024年 0基	2026年 5基	0%
③-4 住宅用ゼロカーボン推進設備の設置促進	③-4 住宅用ゼロカーボン推進設備を設置する市民に設置費用の一部を補助した。	住宅用ゼロカーボン推進設備補助件数	2022年 187件	2024年 186件	2026年 185件	101%

(4) 「三側面ごとの取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

●指標①-2：「安良区域への企業誘致数」

達成度が25%未満となった要因としては、すでに6社の企業が進出しており、進出していない土地の中で新たな企業の希望する条件を満たす土地をとりまとめることが容易ではないことが推察される。

しかし、年に何件かは進出意欲のある企業からの問合せがあることから、引き続き対応策として進出を検討する旨の相談があった企業への誘致を推進していく。

●指標②-1：「公立保育園の統合」

達成度が25%未満となった要因としては、2025年度と2026年度に各1件の統合を予定しており、2024年度はそれらの統合に向けた準備に対応していたため、開園予定年度に遅延のないよう、整備事業を進めていく。

●指標②-2：「多世代交流プラザの建設」

・達成度が25%未満となった要因としては、令和6年度は設計段階であり、工事未着手のため。

●指標③-3：「自立型ソーラースタンド設置数」

自立型ソーラースタンドについては、設置費用が高額であり、限られた予算のなかでより防災上必要性の高いものを優先して予算化を要望しているため、2024年度で設置できていない。

今後の対応策としては、補助率の高い補助金の対象となるか調査し、設置を検討する。

2. 自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組（三側面をつなぐ統合的取組）

(1) 三側面をつなぐ統合的取組名

江南市シェアリングソサエティ創出事業

(2) 三側面をつなぐ統合的取組の概要

SDGsを活用し、行政・企業・市民等が持つ資源のシェアリングやマッチングを推進する「地域資源シェアリング」と、事業マッチングなどの機会を創出し、官民共創を推進するための「SDGs官民共創プラットフォーム」により、経済・社会・環境の三側面の取組の相乗効果を創出し、政策の全体最適化による地域課題解決の加速化を図る。

(3) 三側面をつなぐ統合的取組による相乗効果

経済⇔環境	経済⇔社会	社会⇔環境
<p>いこまいCARの利便性向上により、市民が気軽に出かけられるようになることから、市内での経済活動が活発になり商工業を中心とした地域経済の活性化が図られ、経済面の取組である市内の就労環境の確保につながることも、公共交通の利用促進による交通渋滞の緩和や市内企業の再投資促進により設備の省エネ化が進み、市内の温室効果ガス排出量の削減が促されるため、環境分野にも経済面の取組効果が波及し、相乗効果が生まれる。</p> <p>江南市SDGs登録制度の推進により、環境面の取組であるSDGsに積極的に取り組む市内事業者が増加するとともに、江南市SDGsパートナーとしてのPR効果により、市内企業の雇用促進が進み、新たに環境問題に取り組む企業も増加することが期待され、経済分野にも環境面の取組効果が波及し、相乗効果が生まれる。</p>	<p>曾本地区新工業用地の整備や安良区域への企業誘致により、市内の事業所が増加することで、経済面の取組である市内の雇用機会の確保がより効果的に実現できるとともに、市内への就業により通勤時間が短縮されることから子育て世代の余暇の確保が促されるため、社会分野にも経済面の取組効果が波及し、相乗効果が生まれる。</p> <p>パブリックスペースの利活用や様々な分野での官民連携事業の展開により、民間事業者や各種団体のまちづくりへの参入機会が増加することで、社会面の取組である子育て世代への支援充実や地域共生社会の実現、江南市SDGsパートナーの増加が図られるとともに、地域課題マッチングシステムを通じて、新規ビジネスの創出や新規企業の参入、市内事業者の事業拡大が促され、経済分野にも社会面の取組効果が波及し、相乗効果が生まれる。</p>	<p>パブリックスペースの利活用や地域交流センターでの市民活動支援により、多様な主体によるまちづくりが展開されることで、社会面の取組である官民共創の推進がより効果的に実現できるとともに、パブリックスペースの利活用や地域まちづくり推進協議会、地域課題マッチングシステムを通じて、各種団体によるSDGsイベントの開催などの増加に伴い、環境活動団体の増加やSDGsの実現をめざす市民の増加が促されるため、環境分野にも社会面の取組効果が波及し、相乗効果が生まれる。</p> <p>市民協働によるごみ減量の推進に係る様々な取組と合わせて、公用車のEV化などを始めとする「江南市ゼロカーボンシティ宣言」に沿った行政・企業・市民等の取組を推進することにより、環境面の取組である再生可能エネルギーの普及・活用が効果的に実現できるとともに、江南市SDGs未来都市計画推進協議会を通じて、新たな地域住民の連携や取組の改善が促され、さらに地域協働による循環型まちづくりの推進が促されるため、社会分野にも環境面の取組効果が波及し、相乗効果が生まれる。</p>

2. 自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組（三側面をつなぐ統合的取組）

(4) 三側面をつなぐ統合的取組の達成状況

No	指標名	当初値	2024年実績	2026年目標値	達成度(%)
1	【経済→環境】 市民1人当たりの二酸化炭素排出量	2023年 4.30 t-CO2/人・年	2024年 4.38 t-CO2/人・年	2027年 4.58 t-CO2/人・年	105%
2	【経済→環境】 いこまいCARの登録者数	2022年 8,788 人	2024年 9,089 人	2026年 8,900 人	269%
3	【環境→経済】 市内就業者数	2021年 29,009 人	2024年 データなし 人	2027年 29,500 人	-
4	【環境→経済】【社会→環境】 江南市SDGs登録制度における登録事業者数	2023年 0 事業者	2024年 37 事業者	2026年 100 事業者	37%
5	【経済→社会】 市内事業所数	2021年 3,052 事業所	2024年 データなし 事業所	2026年 3,100 事業所	-
6	【経済→社会】 女性の就労率（20～40代）	2020年 74.7 %	2024年 データなし %	2026年 75.0 %	-
7	【社会→経済】 創業支援補助件数	2022年 8 件	2024年 6 件	2026年 9 件	-200%
8	【社会→経済】 民間保育事業者数	2023年 4 事業者	2024年 5 事業者	2026年 6 事業者	50%
9	【社会→経済】 地域課題マッチングによる実施事業数	2023年 0 事業	2024年 0 事業	2026年 10 事業	0%
10	【社会→環境】 市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量	2022年 391 g	2024年 374 g	2027年 369 g	99%
11	【社会→環境】 環境活動に取り組む団体数	2022年 49 団体	2024年 52 団体	2026年 53 団体	75%
12	【環境→社会】 ふれあい収集の登録世帯数	2023年 41 世帯	2024年 53 世帯	2026年 80 世帯	31%
13	【環境→社会】 協働事業数	2022年 66 事業	2024年 79 事業	2026年 80 事業	93%
14	【環境→社会】 地域交流センター利用者数	2023年 14,114 人	2024年 22,439 人	2026年 15,000 人	940%

(5) 自律的好循環の形成に向けた取組状況

SDGsの取組に積極的な企業・団体等を募集する「江南市SDGs登録制度」を構築し、令和6年10月から運用している。登録された企業・団体等は、「江南市SDGsパートナー」として市民や地域に資源や強みを提供することで、行政や市民が有する地域課題の解決を目指している。令和6年度は主に提供資源と地域課題のマッチングをするためのプラットフォームを構築し、令和7年3月から運用を開始している。プラットフォーム上に提供資源と地域課題を掲載した上で、SDGs推進の拠点である江南市地域交流センターに配置しているコーディネーターが伴走支援をすることで、地域課題の解決や地域経済の活性化を図っている。

(6) 「三側面をつなぐ統合的取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

●指標7：「創業支援補助件数」

達成度が25%未満となった要因としては、創業支援補助金の申請者が少なかったことが挙げられる。対応策として、広報媒体等による制度周知を継続するとともに、商工会議所等と連携し、創業希望者に対する相談体制を充実させることで利用促進を図る。

●指標9：「地域課題マッチングによる実施事業数」

達成度が25%未満となった要因としては、令和6年度は地域課題をマッチングするためのプラットフォームの構築に注力しており、令和7年3月から運用を開始したためである。令和7年度から本格的に運用を開始しており、マッチングも発生しているため、2026年の目標である10事業に向けてはおおむね順調に推移している。

SDGsで官民共創「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」江南

愛知県江南市（2024年度選定）

（様式2-1）

1. 地域の特徴と課題及び目標	本市は、濃尾平野の北部、名古屋市から20km圏で、電車、高速道路、空港などの利用に便利な位置にある。人口は減少傾向であり、産業基盤も弱い地域である。市民と行政とが協働してまちづくりに取り組むことができるような仕組みづくりを行っているため、今後は今まで以上に官民連携や地域連携を促し、限られた地域資源を最大限活用するためのプラットフォームを構築することで、様々なステークホルダーによるまちづくりを進めていく。	2. 関連するゴール	
3. 取組の概要 (三側面をつなぐ統合的取組概要を含む)	SDGsを活用し、行政・企業・市民等が持つ資源のシェアリングやマッチングを推進する「地域資源シェアリング」と、事業マッチングなどの機会を創出し、官民共創を推進するための「SDGs官民共創プラットフォーム」により、経済・社会・環境の三側面の取組の相乗効果を創出し、政策の全体最適化による地域課題解決の加速化を図る。		

4. 自治体SDGs推進等に向けた取組	6. 取組成果
<p>▼地域資源シェアリング 新たな公共施設整備や既存のパブリックスペースの利活用にあたっては、サウンディングやプロポーザルを実施する。また、公共交通「いこまいCAR」により、地域公共交通の持続可能性を高め、フードシェアリングなどにより、行政・企業・市民等がそれぞれ有する地域資源をシェアするものである。</p> <p>▼SDGs官民共創プラットフォーム 企業・団体等をSDGsパートナーとして登録する「江南市SDGs登録制度」や、地域の多様な主体が参画する「江南市SDGs未来都市推進協議会」、行政や市民が有する地域課題に対して、解決策を提案を募集する「地域課題マッチングシステム」により持続可能なまちづくりの基盤を構築する。</p>	<p>地域資源シェアリングについては、市の様々な計画や事業に基づいて、地域資源をシェアする仕組みや基盤を構築・実施している状況である。SDGs官民共創プラットフォームについては、2024年度に「江南市SDGs登録制度」及び「地域課題マッチングシステム」を構築・運用を開始している。登録者数は、2024年度末時点で37者（2026年度目標：100者）であり、目標に向けて順調に推移している。構築したポータルサイトに、登録している企業・団体等が提供できる資源や強みと行政が有する地域課題を掲載するとともに、コーディネーターが伴走支援することで、地域課題の解決を図っている。「地域課題マッチングシステム」は、2025年3月から運用を開始しているため、2024年度末時点での地域課題マッチング事業数は0事業（2026年度目標：10事業）であるが、本格運用している2025年度には既にマッチング事例が発生しており、目標に向けて順調に推移している。</p>
5. 取組推進の工夫	7. 今後の展開策
事業内容が多岐に渡るため、幹部職員を構成員とする「江南市SDGs推進本部」を組成して、全庁横断的に取組を推進する体制を整えている。また、官民連携の拠点である江南市地域交流センターに配置するコーディネーターが、企業・団体など多様なステークホルダーを伴走支援している。	「SDGs官民共創プラットフォーム」では、現状は行政と企業・団体等との官民連携を主軸に展開しているが、その対象を段階的に拡大して、民間部門同士による連携や自治会・市民活動団体などの主体が参画することで、より広範な地域課題の解決や地域活性化など持続可能なまちづくりを進めていく。

8. 他地域への展開状況 （普及効果）	官民連携の拠点である江南市地域交流センターを含む布袋駅東複合公共施設は、県内外の自治体や議会から視察を受けており、本取組に対しても県外の議会からの視察を受けている。
----------------------------	--

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2024
都市名	愛知県江南市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
文言	7頁 1.1.(2)	⑤ ゼロカーボンシティの実現【環境】 ⑥ 地域協働による社会課題解決【経済、社会、環境】	5. ゼロカーボンシティの実現【環境】 6. 地域協働による社会課題解決【経済、社会、環境】	付番の形式を統合するため。
KPI	10頁 1.1.(3)	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量 目標値2030年：366g	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量 目標値2030年：392g	これまでの推移や実績値及び市が策定した計画も踏まえ、目標値を見直したため。
KPI	14頁 1.2.(1)	校内教育支援センターの設置数 現在（2023年）：2校 2026年：7校	校内教育支援センターの設置数 現在（2023年）：7校 2026年：10校	・当初値：中学校数も含んだ設置数であったが、小学校数のみの目標値と考え方を合わせるため。 ・目標値：計画策定時から開設方針に変更が生じたため。
文言	15頁 1.2.(1)	江南市教育支援センター「You・輝（ゆうき）」	適応指導教室「You・輝（ゆうき）」	名称が変更されたため。
KPI	16,36,44頁 1.2.(1) 2(2) 2(3)	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量 目標値2027年：369g	市民1人1日当たりの家庭系可燃ごみ排出量 目標値2027年：392g	これまでの推移や実績値及び市が策定した計画も踏まえ、目標値を見直したため。
KPI	43頁 2(3)	創業支援補助件数 現在（2022年）：8件	創業支援補助件数 現在（2022年）：7件	記載誤りのため。
KPI	43頁 2(3)	民間保育事業者数 現在（2023年）：4事業者 2026年：6事業者	民間保育事業者数 現在（2023年）：2事業者 2026年：4事業者	計画策定当初、公立保育園における民間保育事業者を計上していたが、私立の保育所や認定こども園などにおける民間保育事業者の参入もあることから、公立私立を含めた民間保育事業者数に変更するため。
KPI	44頁 2(3)	環境活動に取り組む団体数 現在（2022年）：49団体 2026年：53団体	環境活動に取り組む団体数 現在（2022年）：64団体 2026年：68団体	単純な登録団体数ではなく、活動実態がある団体数に限定して精査したため。
文言	25,27,40,44,45,47,48頁 1.3.(3) 1.3.(4) 2(3) 2(4) 2(6) 2(7)	江南市SDGs未来都市計画推進協議会	地域まちづくり推進協議会	計画策定後に協議会を設置した際に名称が確定したため。

江南市の取組の特色：プラットフォームの運用による「官民共創」の推進

江南市SDGs官民共創プラットフォーム

1 江南市SDGs登録制度

- 地域課題の解決に積極的な団体を登録し、あらゆるステークホルダー間の連携を促進
- 登録を行ったSDGsパートナーの取組事例などをポータルサイトを通じて情報発信

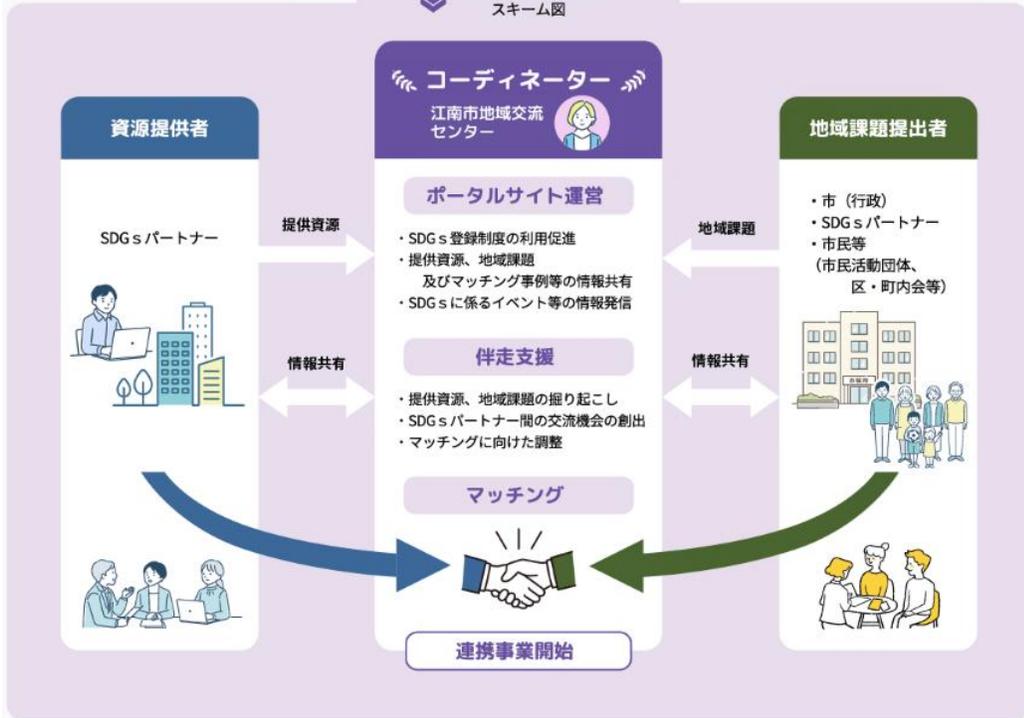
2 地域課題マッチングシステム

- 提供資源や地域課題の掘り起こし
- 連携事業実施に向けた伴走支援
- ポータルサイトでの情報発信

3 江南市SDGs未来都市計画推進協議会

- 地域課題マッチングシステムの運用方法の検討
- 江南市SDGs未来都市計画の進捗管理

マッチングシステムのスキーム図



プラットフォームを構成する3つの要素

1 江南市SDGs登録制度

SDGsに積極的な企業・団体等を江南市SDGsパートナーとして登録

パートナー数：68者（令和8年1月末時点）

【目標】R8.3：75者、R9.3：100者

2 地域課題マッチングシステム

地域の課題とパートナーの提供資源をマッチングする仕組み。ポータルサイト（オンライン）に加えて、コーディネーターを介在させて、直接向き合いながら伴走支援
→ 現在、**12件のマッチング事例**が生まれている

3 市民や多様な主体で構成する協議会の運営

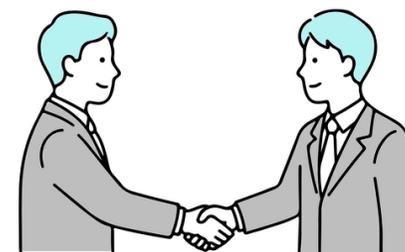
江南市のSDGsの推進状況について、様々な視点で確認、今後の展開に関する意見聴取

SDGsパートナーとのマッチング事例が少しずつ芽生える①

マッチング事例一覧 マッチング件数12件（令和8年1月末時点）

	マッチング事業	課題提出者	資源提供者
1	産学官の協働による 地域活性化の取組 (ふるさと納税返礼品PR)	市企画課	東邦ガス(株)
2	ひと・コトこうなんマルシェ feat. 江南市社会福祉協議会	市企画課	江南市社会福祉協議会、NPO 法人東海つばめ学習会
3	地域との連携による 江南駅前美化の取組	市都市整備課	(株)ライフドゥ・パートナーズ
4	水災時の被災者生活再建支援	市税務課	三井住友海上火災保険(株) 愛知支店
5	身の回りのモノでお絵描きしよう！ in S D G s 子ども・ユースフェア	市企画課	学校法人菊武学園 名古屋産業大学 名古屋経営短期大学
6	多様なニーズに応える！ ボランティアマッチング	市企画課	(一財) 公園財団木曾三川公園 管理センター、 江南市社会福祉協議会

SDGsに熱心に取り
組む企業等パート
ナーの『強み』や
『資源』のシェアに
より「地域課題」の
解決に向けた取組が
生まれています

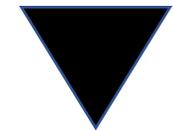


SDGsパートナーとのマッチング事例が少しずつ芽生える②

マッチング事例一覧 マッチング件数12件（令和8年1月末時点）

	マッチング事業	課題提出者	資源提供者
7	ふくし×SDGs特設ブース in ふくし江南 ふれあいまつり	江南市社会福祉協議会	中北薬品(株)、 ネイルサロンクローバー、 (株)船井アソシエイツ
8	ふくし×健康 官民連携ブース	市介護保険課	三井住友海上 あいおい生命保険(株)
9	まちなか情報発信事業	市秘書人事課	(株)平和堂 江南店
10	江南市・平和堂 「MANPO de ウォークラリー」	市健康づくり課	(株)平和堂 江南店
11	親子で体験！ 冬休みこども市内企業体験会	市商工観光課	(有)エグチ・ピープロセス、 江南中央食品(資)
12	ひと・コトこうなんマルシェ@平和堂江南店	市企画課	(株)平和堂 江南店

マッチング事例
の詳細は、
二次元コードを
参照



SDGsパートナーとのマッチング事例紹介 ①

マッチング事例①：まちなか**情報発信**事業

課題提出者（市）



【課題】
多様化する市民ニーズに
応える行政情報発信

マッチング



資源提供者



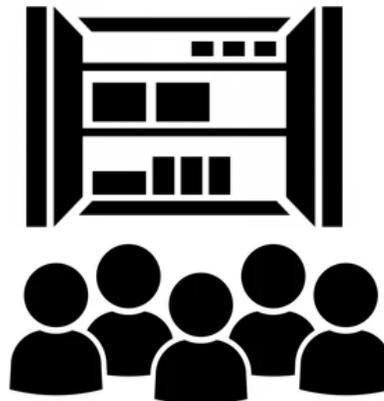
（株）平和堂江南店（SDGsパートナー）

【課題へのアプローチ】
パブリックスペースでの
広報誌・チラシなどの配架

【期待する効果】

- ・市民のライフスタイルに合わせた情報提供
- ・市民の行政情報への接触機会の増加
- ・店舗の認知度、利用機会の向上

三方よし



SDGsパートナーとのマッチング事例紹介 ②

マッチング事例②： **ふくし×SDGs**特設ブース in ふくし江南まつり

課題提出者
(江南市社会福祉協議会)



【課題】
ふくし分野における
「官民連携」の深化

マッチング



【課題へのアプローチ】
民間の視点を取り入れた
特設ブース出展

資源提供者



中北薬品(株)
ネイルサロンクローバー
(株)船井アソシエイツ
(SDGsパートナー)

【期待する効果】

- ・来場者の満足度向上
⇒スタンプラリー企画と絡めたことで来場者多数
- ・ボランティアや市民活動、企業等の「ふくし＝ふだんのくらしのしあわせ」
の取組周知⇒過去最大の出展者数で開催

三方よし



今後のプラットフォームの運用について

委員にご協議いただきたい内容

プラットフォーム運用上の課題

パートナー増加数の逡減
【パートナー登録のメリット・魅力がない】

多くの地域課題をマッチング
させることが今後も必要

計画の指標（KPIや目標値）への
貢献度が限定的

課題に対する取組状況

- ・新規層へのアプローチとして、企業が集まる交流会やイベント等への参加して周知
- ・新たなメリットの検討（クローズドマーケット等）

- ・地域課題を分かりやすくパートナーへ示す
- ・取組状況の積極的な情報発信

- ・コーディネーターの伴走支援によるマッチング事例を積み重ね

上記の課題やプラットフォームの運用について、お気づきの点がありましたら、ご意見をいただきたいです。

江南市SDGs未来都市計画推進協議会の現状について



目的

市のSDGs達成に向けた取組を全市的かつ総合的に推進

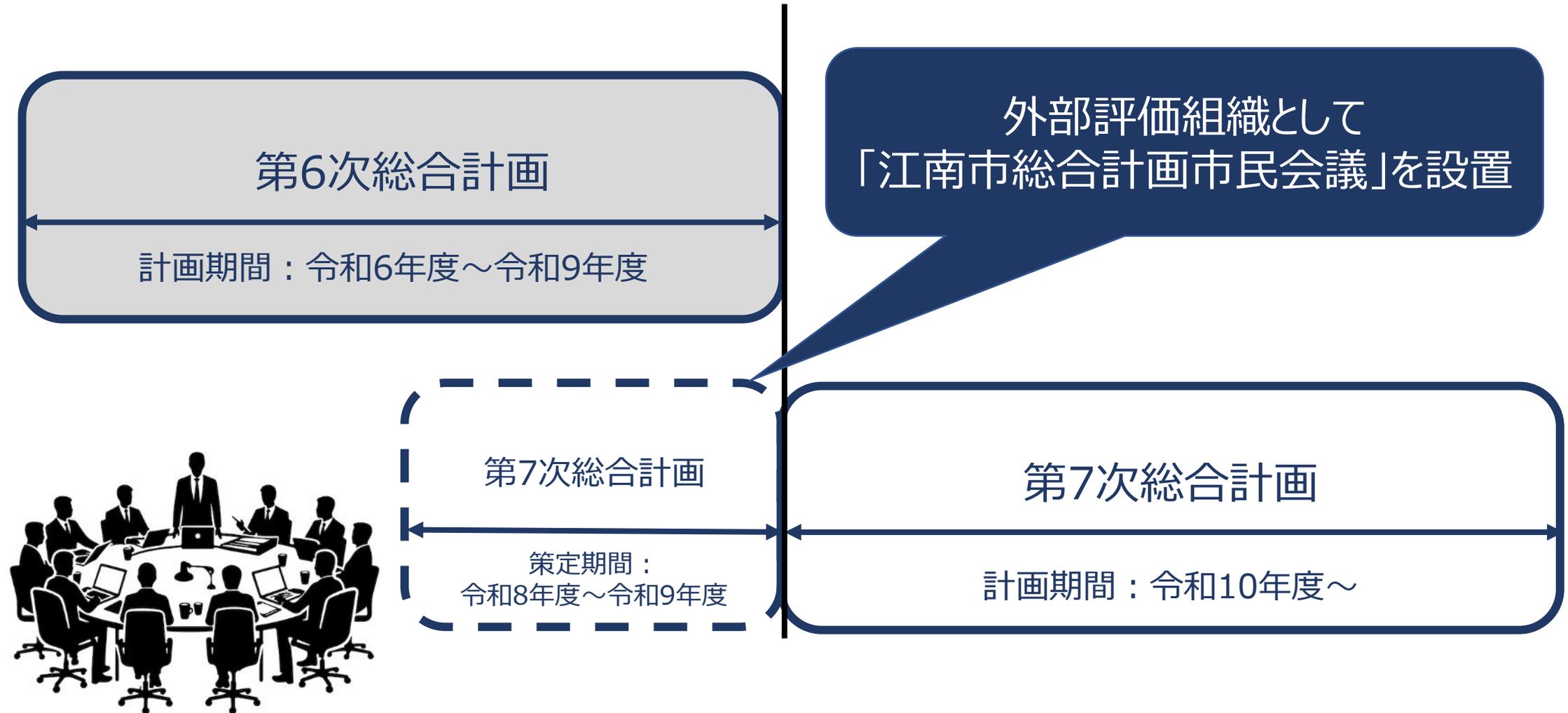
主な活動

- ・ SDGs未来都市計画の進捗管理
- ・ SDGs官民共創プラットフォームの管理運営

現状の体制

- ・ 委嘱期間：令和7年8月7日～令和10年3月31日
- ・ 開催頻度：年2回程度

第7次江南市総合計画の策定に向けて



SDGsと総合計画の推進について

役割の重複と統合の必要性



※総合計画はまちづくりの最上位計画で
まちの将来像を描いた重要な計画

• 現状

現行の総合計画はSDGsと
一体的に推進するもの

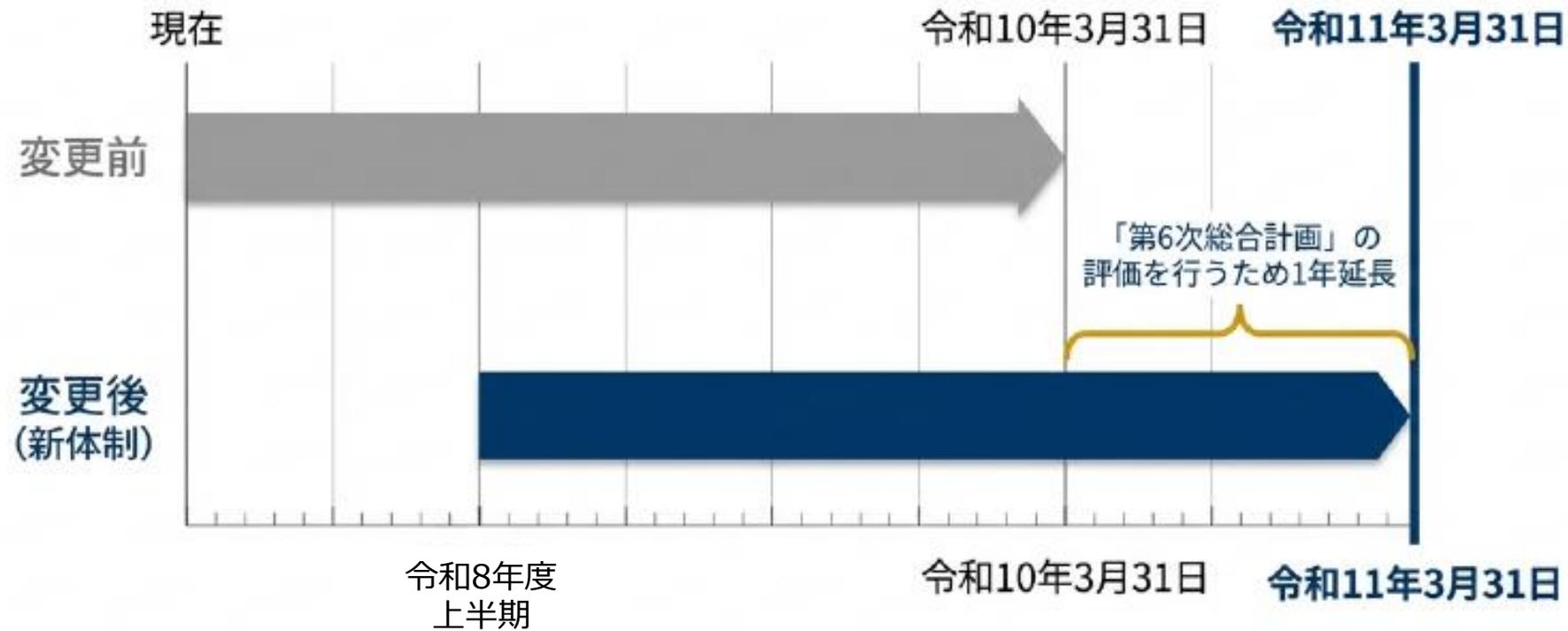
• 課題

本協議会と内容が一部重複
する可能性があります

• 提案

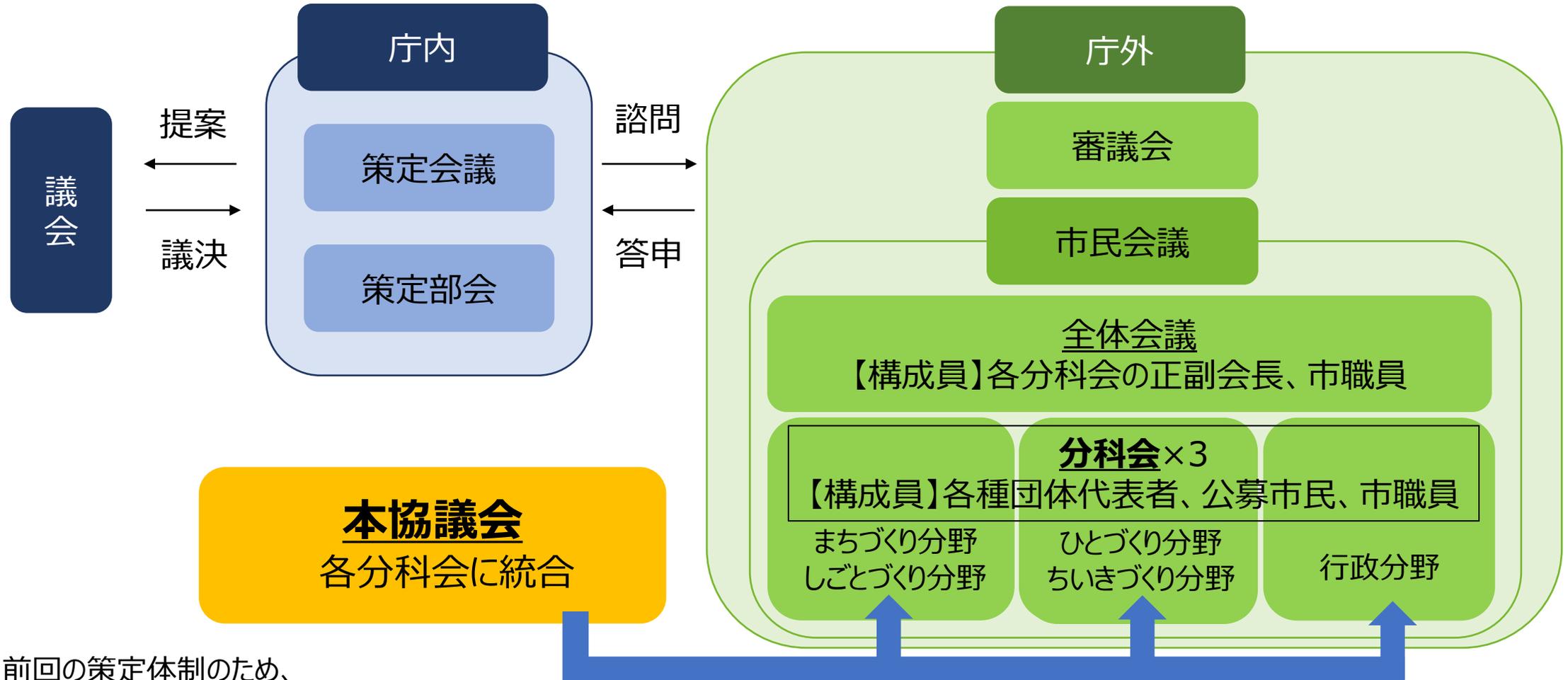
本協議会と市民会議を統合
する予定

委嘱期間の変更と延長について



※新体制（市民会議）の会議は年5回程度開催する予定です。

総合計画の策定体制について（前回策定時）



※前回の策定体制のため、
来年度以降の体制とは一部異なる場合があります。

委員の皆様へのお願い

**統合後の「市民会議」の委員として
ご参画**いただきたたく存じます。

**皆様のSDGsに関する知見は
次期総合計画に不可欠**です。

詳細は市民会議を設置する来年度に
改めてご案内します。



クローズドマート（社会貢献型職域販売サイト）について

1. クローズドマートとは

賞味期限間近で一般流通が難しい食品や、ブランドや値崩れを防ぐためやむを得ず破棄される商品について、職域販売に限定することを条件に各メーカーと仕入れ交渉を行い、自治体・企業に所属する、職員・従業員に福利厚生サービスとして特別な価格で商品を提供するサービス。

運営会社：株式会社ファーストクラス

2. 導入目的・効果

「江南市SDGs登録制度」に登録している企業・団体等（以下「SDGsパートナー」と表記）を今後さらに拡大していく手法を検討する中で、SDGsパートナーである「三井住友海上火災保険株式会社愛知支店」やSDGs未来都市計画の進捗管理の支援をしている「アビームコンサルティング株式会社」から本サービスの導入について提案を受けた。

本来、本サービスは従業員が100人以上の企業・団体のみが契約可能であるが、自治体が協定を締結することで、その自治体のSDGs登録制度に登録している企業・団体であれば、従業員数の基準を満たしていない場合でもサービス利用可能となる。

本サービスを導入することで、市とSDGsパートナーともにメリットを享受できるため、協定を締結する。

（主なメリット）

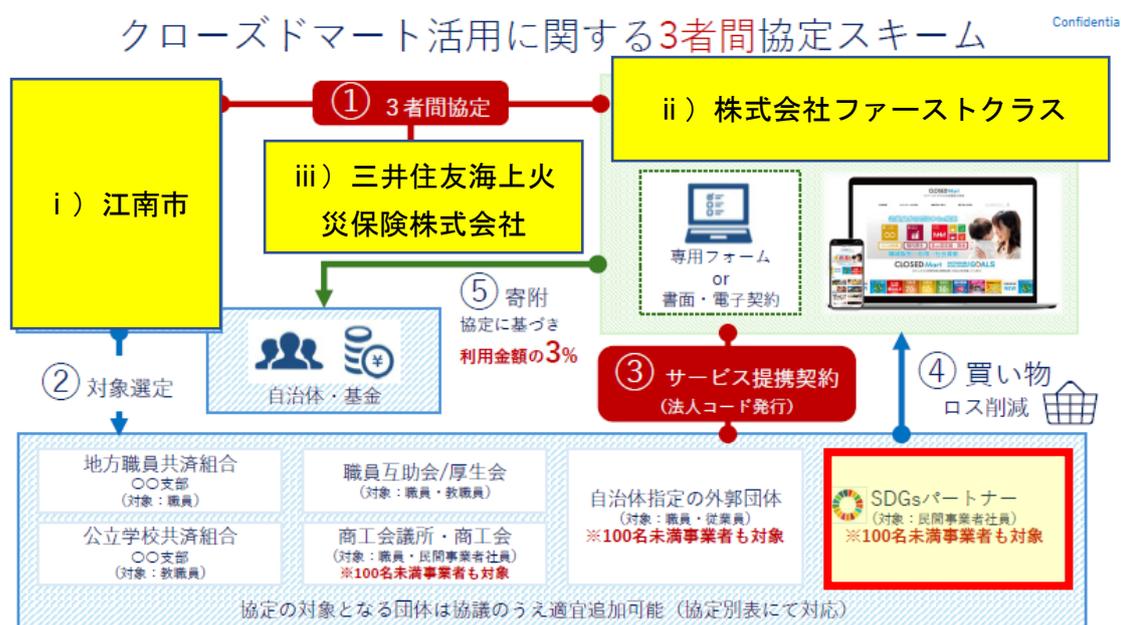
市

- ・SDGsパートナー登録のメリット拡大
- ・実績に応じた寄附受領（利用金額の3%）

SDGsパートナー

- ・福利厚生の充実（費用負担なし）
- ・SDGsの取り組みの一環として宣伝可能

3. 協定スキーム



4. 主な役割

i) 江南市

⇒SDGsパートナー登録時に本サービス申請フォームを送付

〔 フォーム申請後は、各SDGsパートナーから所属している職員・従業員に案内して、個人ごとに会員登録をして利用 〕

ii) 株式会社ファーストクラス (クローズドマート運営会社)

⇒本サービスの管理運営

iii) 三井住友海上火災保険株式会社愛知支店

(SDGsパートナー かつ ii) と業務提携関係)

⇒企業・団体とコンタクトする際に、当市SDGs登録制度と本サービスを併せて周知・あっせん

5. 今後のスケジュール

令和8年2月4日 協定締結式

令和8年2月9日 第3回江南市SDGsパートナー交流会で協定締結について報告

⇒本格運用

地域課題の解決に取り組む企業・団体の皆さまへ



SDGs 未来都市 江南市

江南市ではSDGsを通じて
市民・企業・団体・行政などが、
連携する新しいまちづくりを
推進するために、市と共に
取り組んでいただける企業や団体
を募集しています!!

魅力あふれる
まち

安心・安全な
まち

SDGsでつながるまちづくり

江南市SDGs パートナー募集集中

子どもが
いまいき育つまち

みんなが活躍
できるまち

江南市SDGs登録制度

登録要件

- ♥ 経済・社会・環境の3つの側面から、SDGs達成に向けた取組を行っている、または具体的な取組や目標を設定し、今後行う予定がある。
- ♥ SDGsの達成に向けて市民や地域のために提供できる資源がある。

登録のメリット

- ♥ 市やパートナーとのマッチング支援
- ♥ 登録料、ポータルサイトへの記事掲載料無料
- ♥ 総合評価落札方式での加点
- ♥ 市との連携による事業の拡大
- ♥ ポータルサイト上での情報発信
- ♥ パートナー間の交流

市内外は
問いません!



問合せ

江南市SDGs官民共創プラットフォームコーディネーター
〒483-8157 江南市北山町西300番地 toko+toko=labo1階 (江南市地域交流センター内)
電話: 0587-58-5771 Eメール: konan-sdgs@konan-koryu.jp



登録制度の詳細、
申請方法はこちら



江南市
SDGs官民共創プラットフォーム

連携して行いたい取組を企業・団体・
学校などにつなぐマッチングサービス
を無料で活用いただけます

登録制度やプラットフォームでの
取組は裏面をチェック!

持続可能で魅力的な江南市の未来のため SDGs パートナーと共に地域課題の解決に向けて様々な取組を推進しています！

江南市 SDGs 官民共創プラットフォームとは…

市では、江南市地域交流センターにコーディネーターを配置し、SDGs パートナーとの関係性の深化や、市などが提示する地域課題とパートナーが提案する解決策のマッチングを促進する仕組みを運用しています。SDGs パートナーの取組、地域課題及び連携による取組などの情報は、「江南市SDGs官民共創プラットフォームポータルサイト」などで広く発信しています。



江南市SDGs
官民共創
プラットフォーム
の詳細はこちらから

マッチング

- 提供資源や地域課題の掘り起こし
- 連携事業実施に向けた伴走支援
- ポータルサイトでの情報発信

資源提供者

SDGs パートナー

提供資源

情報共有



コーディネーター

江南市地域交流センター



ポータル
サイト
運営

伴走
支援

- ・ SDGs 登録制度の利用促進
- ・ SDGs に係わるイベント等の情報発信
- ・ 提供資源、地域課題及びマッチング事例等の情報共有

- ・ 提供資源、地域課題の掘り起こし
- ・ SDGs パートナー間の交流機会の創出
- ・ マッチングに向けた調整

マッチング

♡ 連携事業開始



地域課題提出者



- ・ 市(行政)
- ・ SDGs パートナー
- ・ 市民等

(市民活動団体、
区・町内会等)



パートナー間の交流



第2回 江南市 SDGs パートナー交流会

地域課題の解決と SDGs 達成に向けて、市職員を交えたワークショップや先進事例の講演など、**独自の交流会**を定期的に行い、情報提供とパートナー間の交流を促進しています。

連携事業(事例紹介)



まちなか情報発信事業

課題提出者 江南市 秘書人事課

資源提供者 株式会社平和堂 江南店

株式会社平和堂江南店に行政情報コーナーが開設されました。夜間や休日を含め、買い物の際に広報誌や行政イベント情報を入手でき、**市民の行政情報への接触機会を拡大**します。



ふくし×SDGs特設ブース! inふくし江南 ふれあいまつり

課題提出者 江南市社会福祉協議会

資源提供者 中北薬品株式会社
ネイルサロンクローバー
株式会社船井アソシエイツ

「ふくし江南ふれあいまつり」にパートナー企業による「ふくし×SDGs 特設ブース」を開設し、ボランティア・福祉活動と企業のSDGsの取り組みが連携しました。これにより、**ふくしの領域を広げ、官民連携による地域課題解決のきっかけづくりを実現**しました。

産学官連携による 出前授業

in 江南市立
布袋小学校



協力 NPO 法人東海つばめ学習会
株式会社船井アソシエイツ
名古屋経営短期大学 子ども学科

小学校で地域課題の解決や地域活性化に向けたワークショップを実施しました。企業・NPO法人・大学など多様な主体が参画し、SDGs 達成に向けた取組を紹介するとともに、課題解決のアイデアについて小学生と意見交換を行いました。

SDGs パートナーによるワークショップ

大好評につき
第2回を開催!



パートナーが提供するコンテンツ体験を通じて子どもたちのSDGsへの興味関心を高め、将来の人材育成につなげることを目的に、官民共創ワークショップ「**こうなん未来ラボ**」を開催しています。

学生や市民活動団体との協働



第2回では、**市民活動団体と民間企業の協働に学生ボランティアが加わり、産学官が一体となった取り組みを実現**。14のパートナーが出展、359名の参加があり、参加後のアンケートでも高い評価を得ました。

江南市SDGsパートナー一覧

No.	団体・企業名	所在地	業種・分野
1	株式会社林本建設	江南市	土木建設
2	昭和土建株式会社	一宮市	土木建設
3	江南北ファーム	江南市	農林水産
4	NPO団体0_COLOR	名古屋市	非営利活動団体
5	尾関建設株式会社	江南市	土木建設
6	株式会社倉衛工業	江南市	サービス
7	株式会社林本組	江南市	土木建設
8	東京海上日動火災保険株式会社愛知北支店	名古屋市	金融
9	東邦ガス株式会社一宮事業所	一宮市	エネルギー
10	岐阜信用金庫	岐阜県岐阜市	金融
11	似てる香水.com	名古屋市	その他
12	株式会社船井アソシエイツ	江南市	その他
13	NPO法人東海つばめ学習会	春日井市	非営利法人
14	大和エンタープライズ株式会社	大口町	サービス
15	社会保険労務士法人ふじさと	江南市	その他
16	株式会社あいち銀行	名古屋市	金融
17	株式会社ライフドゥ・パートナーズ	江南市	不動産
18	グレイス株式会社	犬山市	サービス
19	有限会社エグチ・ピープロセス	江南市	製造
20	江南中央食品合資会社	江南市	サービス
21	株式会社名古屋銀行江南支店	江南市	金融
22	吉永建設工業株式会社	扶桑町	土木建築
23	株式会社永井組	江南市	土木建築
24	株式会社波多野工務店	江南市	土木建築
25	東海テレビ放送株式会社	名古屋市	その他

No.	団体・企業名	所在地	業種・分野
26	日本郵便株式会社	東京都千代田区	その他
27	株式会社ヤクルト東海	日進市	サービス
28	日特アルファサービス株式会社	小牧市	サービス
29	明治安田生命保険相互会社江南営業所	江南市	金融
30	一般財団法人公園財団木曾三川公園管理センター	岐阜県海津市	非営利法人
31	スターキャット株式会社	名古屋市	サービス、その他
32	株式会社愛北リサイクル	江南市	サービス
33	三井住友海上火災保険株式会社愛知支店	名古屋市	金融
34	株式会社GIFT	名古屋市	サービス
35	第一生命保険株式会社名古屋総合支社江南営業オフィス	江南市	金融
36	中北薬品株式会社一宮支店	一宮市	製造、小売、サービス、その他
37	佐川急便株式会社岐阜営業所	岐阜県各務原市	運輸
38	有限会社光洋企業	扶桑町	運輸
39	伊神工業株式会社	江南市	土木建築
40	マイクロアルゲミー株式会社	東京都中央区	製造、サービス
41	株式会社多湖組	江南市	土木建築
42	社会福祉法人江南市社会福祉協議会	江南市	非営利法人
43	株式会社アローズ	一宮市	金融、サービス
44	Heart Line株式会社	一宮市	サービス
45	学校法人菊武学園 名古屋産業大学	尾張旭市	その他
46	学校法人菊武学園 名古屋経営短期大学	尾張旭市	その他
47	愛知県サイクリング協会	江南市	法人格のない非営利活動団体
48	株式会社カラフルコンテナ	江南市	土木建築
49	株式会社平和堂 江南店	江南市	小売
50	株式会社FITNESS EAGLE	江南市	サービス
51	学校法人菊武学園 菊華高等学校	名古屋市	その他
52	加山興業株式会社	豊川市	その他
53	ネイルサロンクローバー	江南市	サービス

No.	団体・企業名	所在地	業種・分野
54	損害保険ジャパン株式会社名古屋支店一宮支社	一宮市	金融
55	長田広告株式会社	津島市	その他
56	三井住友海上あいおい生命保険株式会社愛知営業部	名古屋市	金融
57	めい☆せい	京都府向日市	その他
58	有限会社陶八	江南市	サービス
59	医療法人永仁会佐藤病院 江南南部地域包括支援センター	江南市	その他
60	Rising Group合同会社	山口県宇部市	サービス
61	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 愛知支店	名古屋市	金融
62	株式会社タイヨー	名古屋市	小売
63	株式会社TTGlobal	宮城県仙台市	その他
64	株式会社あいち食研	名古屋市	製造
65	株式会社ヤジマ	江南市	土木建築
66	大興建設株式会社	一宮市	土木建築
67	株式会社サカイ	大口町	サービス
68	おぜき建築事務所	江南市	土木建築